

# 平成28年中の交通事故発生状況(高速隊調べ)

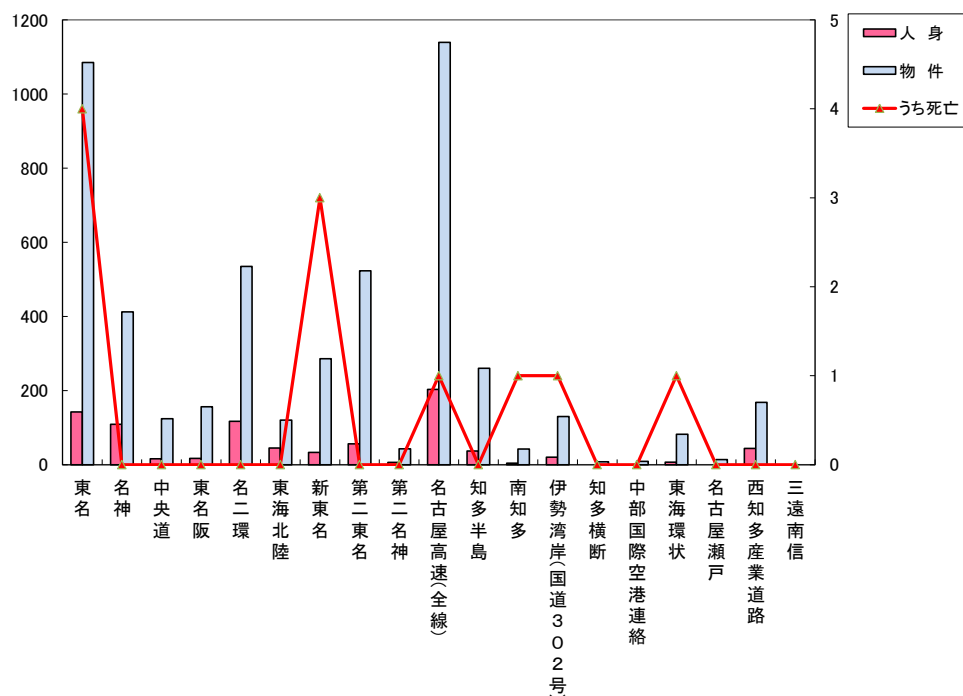
## 路線別

路線	高速道路(9)									自動車専用道路(10)							計			
	東名	名神	中央道	東名阪	名二環	東海北陸	新東名	第二東名	第二名神	名古屋高速(全線)	知多半島	南知多	伊勢湾岸(国道302号)	知多横断	中部国際空港連絡	東海環状		名古屋瀬戸	西知多産業道路	三遠南信
人身	142	109	16	17	117	45	33	56	6	203	37	4	20	0	0	7	0	44	0	856
物件	1085	412	124	156	535	120	286	523	43	1139	260	42	130	8	9	82	14	168	0	5,136
計	1227	521	140	173	652	165	319	579	49	1342	297	46	150	8	9	89	14	212	0	5,992
うち死亡	4	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	11

## 路線別

人身・物件(件)

死亡(件)

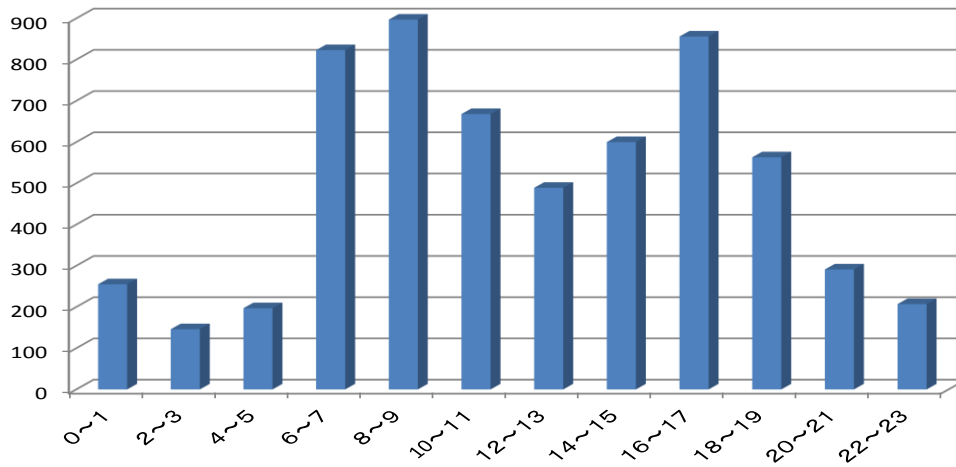


◎人身事故・物件事故ともに東名・名古屋高速で多発している。

◎東名で4件、新東名で3件の死亡事故が発生している。

## 時間帯別

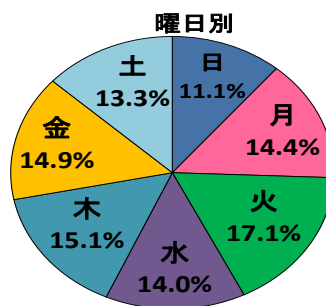
時間帯別



時間	0~1	2~3	4~5	6~7	8~9	10~11	12~13	14~15	16~17	18~19	20~21	22~23	合計
件数	255	146	197	823	897	668	489	600	856	563	291	207	5,992
うち死亡	2	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	11

◎渋滞が発生しやすい、朝夕の時間帯に多発している。

## 曜日別

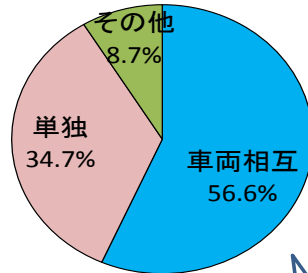


曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	668	865	1025	840	906	893	795	5,992
うち死亡	4	0	1	0	2	0	4	11

- ◎土日と比べて、平日の発生が多い。
- ◎死亡事故は、11件中8件が土日と発生している。

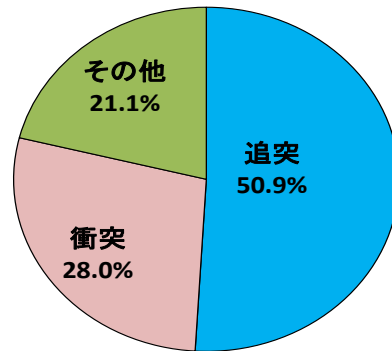
# 類型別

類型別



形態	車両相互	単独	その他	合計
件数	3,391	2,078	523	5,992
うち死亡	6	5	0	11

※「その他」は、人対車、飛び石および積載物の転落による事故の場合に計上。



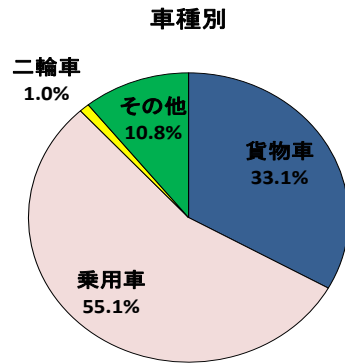
《車両相互の内訳》

車両相互	追突	衝突	その他	相互計
件数	1,727	948	716	3,391
うち死亡	2	3	1	6

※「その他」は、パーキングエリア等での事故や本線以外(JCTやIC等)での追突事故の場合に計上。

- ◎事故類型では、車両相互が5割以上を占めており、そのうち半数が追突事故である。
- ◎単独の死亡事故が5件発生している。

## 車種別

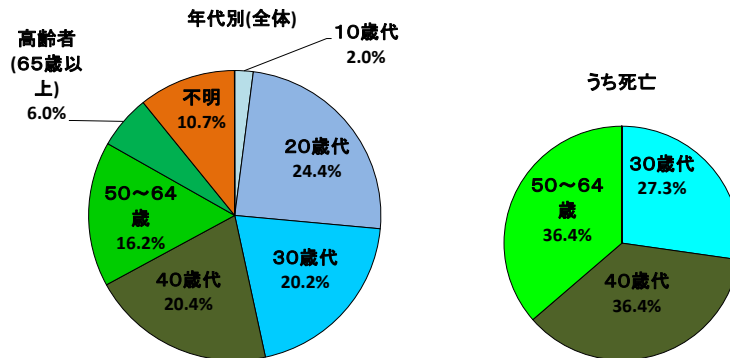


第一当事者の車種	貨物車			乗用車			二輪車		その他	合計
	大型	中型	普通	大型	中型	普通	二・自二	二・軽二		
件数	550	415	1,019	31	9	3,261	61	0	646	5,992
うち死亡	4	0	0	0	0	5	2	0	0	11
死亡率	0.7%					0.2%	3.3%			0.2%

※「その他」は、第1当事者が歩行者の場合であったり、当て逃げや飛び石による事故で第1当事者が不明の場合に計上。

◎全事故の約5割強が乗用車である。

## 年代別



第1当事者の年代	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50~64歳	高齢者 (65歳以上)	不明	その他	合計
人数	122	1464	1208	1224	970	358	644	2	5,992
うち死亡	0	0	3	4	4	0	0	0	11

※「不明」は、当て逃げや飛び石による事故で第1当事者が不明の場合に計上。  
「その他」は、いずれにもあてはまらない場合に計上。

◎20歳代から40歳代の事故が多い。  
◎特に死亡事故は30歳代~50歳代で多く発生している。